

勝ち山 夏 物語

勝山灯りまつり

期間▶8月3日～16日
ところ▶大清水公園・花月楼周辺



勝山の夜が優しく
照らされた
「勝山灯りまつり」

7月29日～8月20日の期間に開催された11のイベントで構成された「勝ち山夏物語」。大清水広場・花月楼周辺で行われた「勝山灯りまつり」では、水がきれいなところでよいものが育つとされる「竹」と、大清水周辺の美しい水をコラボさせた「竹あかり」が設置されました。

花月楼前広場に設置された大型の竹あかりは、七色に次々と色を変化させ、訪れた人々の目を楽しませました。そのほかにも、細かく穴があけられた竹から漏れる光で龍を表現したものや、竹製の風鈴など、様々なオブジェが並び、花月楼周辺は、竹あかりの優しい灯りで照らされました。レトロな雰囲気にも包まれました。

また、猪野瀬地区で行われた「大師山たいまつ登山」にて越前大仏でおこされた火は、村岡地区の「かち山ちようちん登山」に送られ、地域と地域を結び「灯り」となりました。

子どもたちの
灯りまつり
「行灯のひかり」

とき▶8月13日・14日
ところ▶中央公園
成器西小学校と成器南小学校の3～6年生が描いた絵行灯が噴水周辺に並べられました。子どもらしい元気な絵行灯が、噴水とともに周りを明るく照らしました。

「灯り」でつないだ地域の絆

迎え火 大師山たいまつ登山

とき▶8月13日
ところ▶越前大仏・大師山



送り火 かち山ちようちん登山

とき▶8月16日
ところ▶村岡山



竹あかりが
作りだした
優しい灯り

